

諸先生各位

スポンサーセッション参加のご案内

2020年8月21日
第29回日本形成外科学会基礎学術集会
スポンサーセッション
担当幹事 黄 聖琥

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

2020年10月8日(木)から開催される第29回日本形成外科学会基礎学術集会(<http://jsprs-kiso2020.umin.jp/>)において、美容皮膚医療のスポンサーセッションを企画いたしましたのでご案内を申し上げます。今回のスポンサーセッションは、多くの協賛企業のご協力により参加費を無料といたしましたので、この機会に是非ともご検討いただけますと幸いです。尚、昨今のコロナ禍により会場での参加人数には限りがございますので、参加をご希望の先生方は、本メール内の“専用申し込みフォーム”から事前にお申込みくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 開催日時：2020年10月8日(木) 12:15～17:15
2. 会場：第2会場(パシフィコ横浜ノース「4F G401+402」)
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
TEL：045-221-2155
URL：<https://www.pacifico.co.jp/>
3. 内容：美容皮膚科学の基礎と臨床
 - 1) ランチョン スポンサーセッション(12:10～13:25)
基礎編『表皮と真皮のメカニズム 組織学的な観点から』
 - 2) スポンサーパネルディスカッション1(13:35～15:05)
臨床編 前編「老人性色素斑と肝斑の治療」
 - 3) スポンサーパネルディスカッション2(15:05～17:10)
臨床編 後編「ピコ秒レーザー治療と従来器機治療の違いについて」
4. 定員：200名
5. 参加費：無料(抄録集および参加証は当日受付でお渡しいたします)

問い合わせ先：kouseiko@csmedical.info (申し込み後のキャンセルもこちらまでおねがいします)

以上

開催にあたって

美容皮膚科の臨床では、さまざまな機器や外用、内服など多岐にわたった治療がますます増え続けております。複雑な治療をすればするほど、皮膚の組織には、実際どのような変化を与えているのかということについて、日々疑問に思うことが多々あるかと思えます。実際の臨床では、画像評価をし、既存の報告された文献や書籍などと照らし合わせながら、その結果起こっている臨床における組織変化をある程度は予想しているつもりですが、実際に組織で何が起こっているのかをより正確に知る必要があると日々感じております。光老化や皮膚の加齢変化により起こる、そもそもの組織変化について、また治療機器によって皮膚組織はどのような変化を起こしているのかということについて、この機会に演者の先生方を始め、参加される皆様と議論できればと思っております。

そこでこの度、スポンサーセッションとしてシンポジウムおよびパネルディスカッションを企画いたしました。まず基礎編では、3名の先生方に表皮と真皮の組織で起こっていることのお話しをしていただき、その後の臨床編では、各演者の先生方に日々の臨床経験と、可能な限り実際起きている組織変化についてご説明していただく予定です。

今回の参加者は形成外科医だけでなく、皮膚科医やその他の美容皮膚診療に携わっている先生方が、このセッションにご参加いただけるように準備をいたしました。また、協賛くださいました企業の方々にもご参加いただく予定で、複数企業のご協力のもと、参加費は無料といたしました。そのため、ご参加の条件としまして、聴講前後でのアンケートへの回答、協賛企業からのメールでの製品等のご案内を受けていただきたくお願い申し上げます。また、スポンサーセッション以外の聴講をご希望される場合は、本学術集会の参加申し込みを別途お願いいたします。

当日は、新型コロナウイルスの感染状況により、定員400名の会場のところを200名とする予定です。参加人数に限りがございますので、まずは一施設より代表者の先生1名と同伴者1名の計2名までの参加申し込みでお願いいたします。申し込みの状況によっては、同伴者の枠を増やし、改めて参加者追加申し込みのご連絡を差し上げる予定です。また、限られた参加枠ですので不都合が生じた場合は、kouseiko@csmedical.infoまでその旨メールで早めにご連絡をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。

第29回日本形成外科学会基礎学術集会
スポンサーセッション 担当幹事

黄 聖琥
(KO CLINIC)

スポンサードシンポジウム・スポンサードパネルディスカッション

スポンサードシンポジウム

10月8日(木) 12:10~13:25(第2会場)

司会：船坂 陽子 (日本医科大学 皮膚科学)

今山 修平 (今山修平クリニック&ラボ)

美容皮膚科学の基礎と臨床：基礎編 「表皮と真皮のメカニズム 組織学的な観点から」

SS-1 表皮と真皮のメカニズム

日本医科大学 皮膚科学 船坂 陽子

SS-2 老人性色素斑のメラノサイト活性化メカニズム

宇都宮大学 バイオサイエンス研究教育センター 芋川 玄爾

SS-3 顕微鏡下の真皮結合組織

今山修平クリニック&ラボ 今山 修平

スポンサードパネルディスカッション1

10月8日(木) 13:35~15:05(第2会場)

司会：宮田 成章 (みやた形成外科・皮ふクリニック)

秋田 浩孝 (藤田医科大学ばんだね病院皮膚科)

美容皮膚科学の基礎と臨床：臨床編 「前編 老人性色素斑と肝斑の治療」

SP1-1 肝斑、老人性色素斑などが混在する Aging Complex Pigmentation (ACP) の治療

湘南藤沢形成外科クリニックR 山下 理絵

SP1-2 老人性色素斑対策：肝斑の有無による治療戦略

医療法人 中野会 中野医院 中野 俊二

SP1-3 日光性色素斑と肝斑 —わたしの治療方法—

東京女子医科大学附属成人医学センター 根岸 圭

SP1-4 老人性色素斑と肝斑の病態をどう捉え、どう治療していくか

KO CLINIC 黄 聖琥

スポンサードパネルディスカッション2

10月8日(木) 15:05~17:10(第2会場)

司会：河野 太郎 (東海大学医学部外科学系形成外科学)

宮田 成章 (みやた形成外科・皮ふクリニック)

美容皮膚科学の基礎と臨床：臨床編 「後編 ピコ秒レーザー治療と従来器機治療の違いについて」

SP2-1 ピコ秒レーザーは本当に優れた治療機器なのか

みやた形成外科・皮ふクリニック 宮田 成章

SP2-2 ピコ秒レーザーによるトーンアップとフラクショナル治療における組織学的変化と臨床

医療法人 中野会 中野医院 中野 俊二

SP2-3 美容皮膚科診療におけるピコ秒レーザーの位置づけについて

東京女子医科大学附属成人医学センター 美容皮膚科 根岸 圭

SP2-4 1/100がもたらす臨床像の違い

医療法人光悠会 あざみ野ヒルズスキンクリニック 奥 謙太郎

SP2-5 Skin Rejuvenation治療における従来治療とピコセカンドレーザー治療の違いについて

KO CLINIC 黄 聖琥

SP2-6 A number of issues regarding the difference of clinical responses on pigmented lesion in Asian skin done by picosecond lasers or Q-switch lasers

Drs. Woo & Hann's Skin and Laser Center, Seoul, Korea Geun Soo Lee, M.D., Ph.D.